

<b>誘導基準適否 チェックリスト</b>		作成者：	記入日：
		年	月 日
	物件名：		
	<b>地域の区分</b> →P.26~27	<input type="checkbox"/> <b>4地域</b>	<input type="checkbox"/> <b>5~7地域</b>
◎建設地の地域の区分を確認してください。 ◎建設地は、都道府県名及び市区町村名を記入してください。		建設地：	都道 府県
		市区	町村

### 1 断熱材の熱抵抗 R

→P.8~13

- ◎断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。
- ◎断熱する部位とその部位の断熱工法をチェックし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗 R」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
- ◎1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
- ◎1つの部位に複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様（熱抵抗 R が小さい方）について記入してください。
- ◎該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗 R [m <sup>2</sup> ·K/W]	適否確認		
				該当部位なし	適合	不適
屋根	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 5.7 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 5.7 <input type="checkbox"/> 外張：R ≧ 4.8	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
天井	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 4.4 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 4.4 <input type="checkbox"/> 外張：R ≧ 4.8	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
壁	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 2.7 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 2.7 <input type="checkbox"/> 外張：R ≧ 2.3	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
床 (外気に接する部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 3.4 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 3.4 <input type="checkbox"/> 外張：R ≧ 3.1	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
床 (その他の部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 2.2 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 2.2	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
土間床等の外周部分の 基礎壁 (外気に接する部分)*	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 1.7 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 1.7 <input type="checkbox"/> 外張：R ≧ 1.7	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
土間床等の外周部分の 基礎壁 (その他の部分)*	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R ≧ 0.7 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R ≧ 0.7	製品名（又は断熱材の種類） 厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

\* 玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

### 2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率 U と日射遮蔽対策

→P.14~15

- ◎地域の区分によって基準値が異なります。
- ◎「製品名」及び「窓又はドアの熱貫流率 U」「窓の日射熱取得率 η」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
- ◎複数の仕様がある場合は、熱貫流率 U については性能が低い仕様（熱貫流率 U が大きい方）、日射遮蔽対策については、窓の日射熱取得率 η が大きい仕様を記入してください。
- ◎5~7地域において該当する窓がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	基準値		製品名	窓又はドアの熱貫流率 U [W/(m <sup>2</sup> ·K)]	窓の日射熱取得率 η [—]	適否確認		
	熱貫流率	日射遮蔽対策				該当部位なし	適合	不適
窓	4地域 U ≦ 2.3	有効なひさし、軒等がある所に設置する窓	製品名（又は建具とガラスの種類）	U	η	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5~7地域 U ≦ 2.3		有効なひさし、軒等がない所に設置する窓 η ≦ 0.59	製品名（又は建具とガラスの種類）		U	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ドア	4地域 U ≦ 2.3 5~7地域 U ≦ 2.3		製品名（又は枠と戸の種類）	U		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

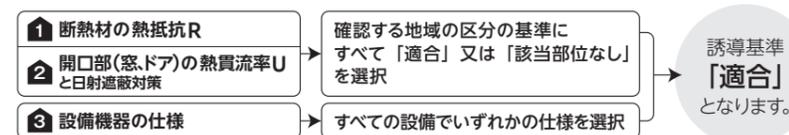
### 3 設備機器の仕様

→P.16~17

- ▲下記に記載のない設備機器(床暖房など)を設置する場合、このチェックリストは使用できません。この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
- ◎暖冷房設備は、暖冷房する範囲を選択したのち、各々についていずれかを選択してください。
- ◎暖冷房設備を設置しない場合や入居後に設置する場合、又はまだ機器が決まっていない場合は、不適合となります。

暖冷房設備 右記のいずれかを選択	<input type="checkbox"/> 住戸全体を暖冷房	<input type="checkbox"/> ダクトセントラル空調機で、以下の全ての仕様に該当すること	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ式熱源 <input type="checkbox"/> 可変風量制御方式(VAV方式)であるもの <input type="checkbox"/> 断熱区画内に全てのダクトを設置するもの <input type="checkbox"/> 熱交換換気設備を採用
	<input type="checkbox"/> 居室のみを暖冷房	主たる居室 / その他の居室 / 設置する居室をチェックしてください。(その他の居室がない場合は主たる居室のみ)	<input type="checkbox"/> パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの <input type="checkbox"/> 石油潜熱回収型温水暖房機【エコフィール】 <input type="checkbox"/> ガス潜熱回収型温水暖房機【エコジョーズ】 <input type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ温水暖房機(フロン系冷媒に限る)
換気設備 右記のいずれかを選択	<input type="checkbox"/> 熱交換型換気設備を採用しない	以下のいずれかの設備機器であること	
	<input type="checkbox"/> 熱交換型換気設備を採用する	以下の全ての仕様に該当すること	<input type="checkbox"/> ダクト式第一種換気設備で、ダクト内径が 75mm 以上、有効換気量率が 0.8 以上で、かつ DC モーター(直流)のもの <input type="checkbox"/> 温度交換効率 が 70% 以上のもの
給湯設備 右記のいずれかを選択	<input type="checkbox"/> 石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】のモード熱効率 84.9% 以上のもの <input type="checkbox"/> ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率 86.6% 以上のもの <input type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】の JIS 効率 3.3 以上のもの	[共通条件] 分岐後の全ての配管径が 13A 以下のヘッダー方式、浴室シャワー水栓に手元止水機構 及び 小流量吐水機構を有する節湯措置、高断熱浴槽の採用	
照明設備	<input type="checkbox"/> 全ての照明設備が LED である		

誘導基準への適合確認のプロセス



<b>誘導基準適否</b>	
<input type="checkbox"/> <b>適合</b>	<input type="checkbox"/> <b>不適</b>